

歯を失う原因は歯周病 インプラント治療でも確認を

いつまでも若々しさを「周病学」を意味します。保ちたい「歯」。日ごろのインプラントは皆さんもケアや治療法は日々進化 ご存じですね。最近はやや歯の欠損部分に使用され
ています。そこで今回 歯の欠損部分に使用されるケースが増えてきましたから、ペリオインプラントセンター広島「高井歯科医院」の高井康博院長 プラント治療で機能を回復しても、残っている歯が歯周病に罹患(ひか)法について伺います。

Q 病院名の「ペリオインプラント」とは、歯の治療に
関係しますか。
A 欠損したところだけを治療するのは好ましくないですね。
Q ペリオとはペリオドントロシーの略で「歯



高井康博先生
ペリオインプラントセンター
広島 高井歯科医院 院長
日本臨床歯周病学会認定医、J-IADS ペリオインプラント講師、3 インプラント公認講師

Q 歯周病は日本人が歯を失う一番の原因。罹患に気づいていない人や歯科医院で罹患していることを告げられていない人が多く、症状が表れるころにはかなり進行していることも。まずは、定期健診を習慣化し、早期発見・治療しましょう。通っている歯科医院に不安があれば、ほかの歯科医院を受診することも大切です。詳しくは専門医に相談してください。



インプラントと歯周病治療の一例。左は初診時のレントゲン写真。上顎(がく)左右と右下の臼歯部は重度の歯周病のため、歯の保存は不可能。真ん中は治療終了時のレントゲン写真。右は治療終了1年後の口腔内写真